

- 工業用水道事業会計は、4億1,900万円の純利益(3年ぶりの純利益)
- 水道用水供給事業会計は、9,000万円の純損失(3年ぶりの純損失)
- 地域整備事業会計は、63億6,100万円の純利益(11年連続の純利益)



埼玉県営水道マスコット  
「ウォー太郎」

単位:百万円

	収 益	費 用	純利益(△は純損失)
工業用水道事業会計	2,276	1,857	419
水道用水供給事業会計	42,787	42,877	△90
地域整備事業会計	26,735	20,374	6,361

# 令和7年度 公営企業会計決算（工業用水道事業）

◎純利益4億1,900万円(料金改定により3年ぶりの黒字も、維持管理費は前年度より増加)

## 業務概要

地下水採取による地盤沈下の防止と産業基盤の整備を図るため、工業用水を給水。

## ○給水区域

草加市、八潮市、蕨市及び戸田市の全域並びにさいたま市及び川口市の一部(工業用水法による地下水汲み上げ規制区域)

○給水事業所数 147事業所(前年度 148事業所 △1)

○料金単価 30円48銭 /m<sup>3</sup>  
(前年度 22円53銭 /m<sup>3</sup> + 7円95銭)

○給水契約水量 6,605万m<sup>3</sup>  
(前年度 6,664万m<sup>3</sup> △0.9%)

○企業債残高 2,100万円(前年度比 △38.8%)

## 決算概要

単位:百万円

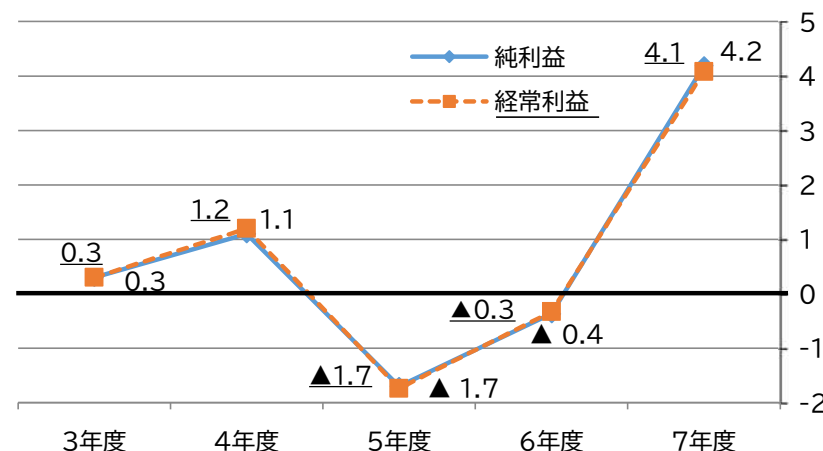
	7年度	6年度	増減額	増減率(%)
事業収益	2,276	1,685	591	35.0
(うち給水収益)	( 2,031 )	( 1,551 )	( 480 )	( 31.0 )
事業費用	1,857	1,722	135	7.8
純利益(△は損失)	419	△37	456	—

うち経常利益(△は損失)	408	△33	441	—
--------------	-----	-----	-----	---

※八潮市道路陥没事故に伴う特別利益・特別損失は、上記事業収益・事業費用に計上

- 料金改定を実施したことにより、給水収益が4億8,000万円増加したが、委託料等の維持管理費が増加し、事業費用が1億3,500万円増加したことにより、純利益は対前年度比4億5,600万円増加し、4億1,900万円の純利益となった。

純利益及び経常利益の推移(単位:億円)



- 中長期的には、契約水量の減少に伴い給水収益は減少傾向だが、令和7年度の給水収益は、料金改定により前年度比で大幅に増加した。
- 施設の老朽化や継続的な物価上昇等に伴う維持管理費の増加により、費用は増加傾向。
- 料金改定の影響で収支は改善したが、引き続き事業者のニーズに沿った施設規模の適正化やコスト縮減を行うなど、経営改善に努めていく。

# 令和7年度 公営企業会計決算（水道用水供給事業）

◎純損失9,000万円(給水収益は微減となったほか、修繕費等の維持管理費の増により、3年ぶりの赤字)

## 業務概要

河川表流水(荒川・利根川水系)を水源として、県内5つの浄水場から水道事業者55団体(58市町)へ水道用水を供給。

○実績給水量 6億2,342万m<sup>3</sup>

(前年度 6億2,465万m<sup>3</sup> △0.2%)

○料金単価 61円78銭 /m<sup>3</sup>

○企業債残高 940億6,400万円(前年度比 △1.7%)

## 決算概要

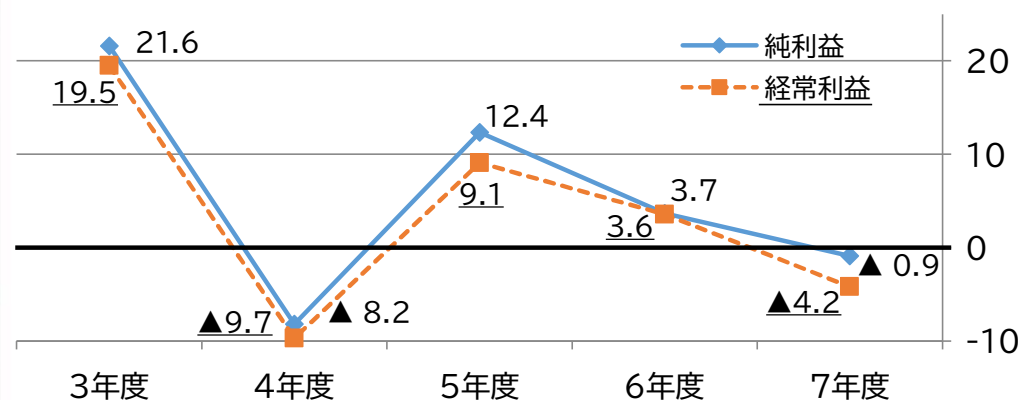
単位:百万円

	7年度	6年度	増減額	増減率(%)
事業収益	42,787	42,589	198	0.5
(うち給水収益)	( 38,509 )	( 38,587 )	( △78 )	( △0.2 )
事業費用	42,877	42,222	655	1.6
純利益(△は損失)	△90	367	△457	—
うち経常利益(△は損失)	△418	357	△775	—

※八潮市道路陥没事故に伴う特別利益・特別損失は、上記事業収益・事業費用に計上

- 給水収益は微減となったほか、修繕費等の維持管理費が増加したことにより、3年ぶりの純損失となった。
- 純利益は対前年度比4億5,700万円減の△9,000万円となった。

純利益及び経常利益の推移(単位:億円)



- 中長期的には、家庭や事業所等における水利用の合理化に伴い、給水収益は減少傾向。
- 施設の老朽化や継続的な物価上昇等に伴う維持管理費の増加により、費用は増加傾向。
- 令和8年度に料金改定を実施し、今後収支は改善する見込みではあるが、一層のコスト縮減を行うなど、経営改善に努めていくとともに、安全・安心で良質な水の供給のため、老朽化対策や高度浄水処理の導入など必要な投資を行っていく。

# 令和7年度 公営企業会計決算（地域整備事業）

◎純利益63億6,100万円(3地区の産業団地の新規分譲により、分譲収益が大幅増)

## 業務概要

地域経済の活性化や雇用機会の拡大などを目的に、産業団地等を造成。

### ○事業実施地区(6地区)

- ①行田富士見地区 ②富士見上南畑地区 ③鴻巣箕田地区  
④久喜高柳地区 ⑤吉見大和田地区 ⑥美里甘粕地区

## 決算概要

単位:百万円

	7年度	6年度	増減額	増減率(%)
事業収益	26,735	2,572	24,163	939.5
(うち分譲収益)	25,462	1,810	23,652	1306.4
事業費用	20,374	2,404	17,970	747.4
純利益	6,361	168	6,193	3693.4

うち経常利益	6,357	168	6,189	3686.6
--------	-------	-----	-------	--------

※八潮市道路陥没事故に伴う特別損失は、上記事業費用に計上

### ○団地別分譲収益

団地名	分譲収益
行田富士見	23億4,900万円
富士見上南畑	148億 800万円
鴻巣箕田	83億 500万円

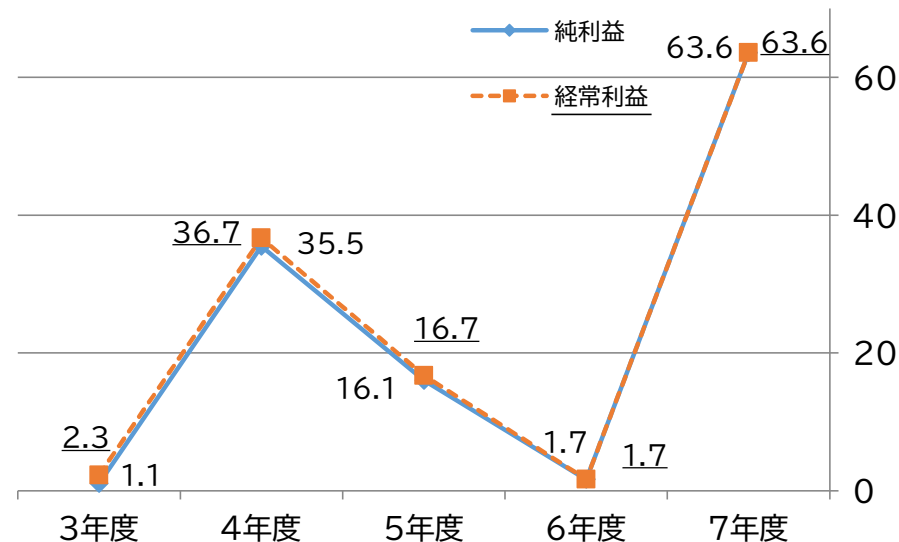
### ○産業団地貸付収益

3億9,800万円 6団地20社

### ○ゴルフ場施設貸付収益

3億1,100万円 吉見、大麻生ゴルフ場

純利益及び経常利益の推移(単位:億円)



- 地域の均衡ある発展や雇用の創出を図るための産業団地整備を進めていく。